

最上の子どもたちのために

未来へ紡ぐ

- ◆ 最上教育事務所指導課通信
- ◆ 令和7年 9月5日
- ◆ 最上教育事務所指導課
- ◆ 第6号

最上教育事務所

初任者研修体験活動研修

令和7年8月7日(木)、8日(金)

鮭川村エコパーク、最上広域市町村圏事務組合教育研究センターを会場にして、小・中学校等、新庄養護学校、養護教諭の初任者総勢27名で、2日間の体験活動研修を行いました。野外での調理やミッションオリエンテーリング、モルック体験など、いずれの活動においても、主体的・協働的に学ぶ「参加者」の立場と、子どもたちの充実した活動を支える「指導者」としての立場とを行き来しながら、体験的に研修を深めることができました。また、校種等を越えて同期採用の初任者同士の絆を深めることができたことも大きな成果となりました。



～参加された先生方の声～

- ・ 体験しながら、生徒側の視点と教師側の視点の双方から考えていくことで学びが深まりました。自分が担任している子どもたちをイメージしながら研修に取り組むことができて良かったです。
- ・ 研修の中で同期との仲を深め、悩みや不安を素直に話せるようになったことがとても心強いです。
- ・ 活動をより充実させるために事前・事後の活動にも力を入れる必要があると感じました。

英語教育推進事業 外部講師オンラインミーティング 令和7年7月 23 日(水)

今年度、鮭川中学校と大堀小学校が、「グローバル人材育成に向けた英語教育推進事業」における実践推進校に指定され、英語教育の推進に取り組んでいます。

外部講師をお招きして開催されたオンラインミーティングでは、各校の英語教育の現状について活発な意見交流が行われるとともに、講師の先生から今後の授業改善に向けて具体的な助言をいただきました。参加された先生方は、2学期以降の実践に向けて、それぞれの課題に基づいた実践計画を立て、PDCA サイクルを意識した取組みを推進していくことになります。本通信等で発信される実践推進校の取組みについて多くの学校で共有していただき、本地区における英語教育の充実を図っていきましょう。

「英語指導力向上のための実践推進校」による英語教育の推進 ～英語発信力の向上～

目指す子ども像

自ら思考・判断しながら、英語で自分の考えや気持ちを精一杯伝え合う子ども

小学校:自分のことや身近なことについて、考えや気持ちなどを伝えたり質問したりする児童

中学校:日常的・社会的な話題について、考えや気持ち、事実や理由などを即興で伝え合ったり、まとまりのある内容を伝えたりする生徒

目指す授業の姿

英語で自分のことなどを表現する力が高まり、もっと英語を使いたいと思える授業の実現

小学校:音声による慣れ親しみを基に、英語でのやり取りを大切にした授業

中学校:既習表現を活用して、即興でのやり取りやまとまりのある内容を表現することを大切にした授業

○実践推進校 (●)

- ・英語教育実践リーダー等が培った実践を活かして、校内研究体制を強化
- ・児童生徒と教員の英語使用の充実を図る
- ・校内外で継続的に英語教育推進に努める



対応

英語発信力の育成に向けた、各学校における系統的な指導の実現を図る

外部講師の紹介

○小学校担当: CALA グローバル 代表 阿部フォード恵子 氏

○中学校担当: 東京家政大学 教授 太田 洋 氏



授業づくりのポイント

～太田 洋 先生のご指導より～

(1) 目的・場面・状況等を意識した活動づくり

(2) 授業のはじめ(帯活動)の活動の充実

① 既習事項を使ってテーマについてコミュニケーションを行う

例: 毎時間1分間、過去の教科書のトピックや生徒が得意な話題をテーマにして

② 話したことを基に既習事項を使ってテーマについて書く(話し合うときに型を示さない、全体で共有したい表現を取り上げる)

例: 3分間ライティング

(3) ALT との授業づくり

① トピックについて、ALT に何を話してもらるか、生徒へのインプットを念頭に計画する。

② 帯活動の中で、トピックについて ALT と生徒がやりとりする時間を設ける。

～阿部フォード恵子 先生のご指導より～

Q. 小学校外国語の指導でもっとも大切すべきことは?

A. Feeling、気持ちです。質問に答えられなくても、正しく英語で言えなくても、懸命に答えようとする気持ちを「すごいね!」とほめることで、「英語が好き!」という子どもを育てることが大切です。

Q. 児童の発言に対して、どんなレスポンスをすればいいですか?

A. ほめ言葉や励ましの言葉がけは、やる気を育てる大事な薬です。先生が積極的に英語を使う姿も、子どもにとってはとても魅力的ですよ。

Good, Great, Very good, Wonderful, Excellent, Terrific, Good job, Well done, I like that, You did it……

Q. Fingertip Communication の意図を教えてください。

A. 相手と向き合って会話練習をするとき、互いの腕を伸ばし、指先が互いにふれる程度の距離をあけます。コミュニケーションにとって重要な、相手の目を見て、表情を込めての会話練習のための訓練方法です。